

【一雲済川水災害対策プラン ロードマップ】

資料 1

水災害対策プラン		実施主体	対策メニュー	施策内容	元資料 分類	個票 有無	全体数量	R7年度の実績	R8年度の予定	進捗 状況 (R7年度 末時点)	◎完了 ○計画通りの進捗 △計画より遅れている □継続実施	課題・問題 (何かあれば記載)	課題への対応方針・今後の予定													
No.	施策名							実施内容	予定内容						課題・問題（何かあれば記載）	課題への対応方針・今後の予定	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
1.氾濫をできるだけ防ぐための対策																										
①-1	河道拡幅 (引堤、堤防嵩上、河道掘削、 橋梁架替、狭窄部解消、流入支 川合流方向是正)	袋井土木事務所	一雲済川の1/5規模の暫定改修	・2.6k～3.3k: 栄橋下流～興隆橋上流 ・4.4k～5.0k: 永代橋下流～上野部川合流点 までの河道拡幅	1-1	有	L=1.3km	・惣兵衛橋架け替えに伴う仮 橋と切回し道路の工事に着手 ・永代橋の詳細設計を実施	・R8年度末までに、仮橋と切回 し道路の工事を完了させる。 ・永代橋の取合道路と条件護 岸の設計を実施	0%	○	・R15年度までに、惣兵衛橋、永代橋、興隆 橋の架け替えを完了させるための工程調 整と事業費の確保	・惣兵衛と永代橋の架け替えに加えて、興 隆橋の架け替えに向けた設計を同時並行 で進めていく。	計画												
		袋井土木事務所	清水橋付近と谷口橋上流の1/2以下 規模の暫定改修	・5.9k～6.0k: 谷口橋上流⇒ 護岸工 L=90m ・5.0k～5.2k: 清水橋付近⇒ 護岸工 L=200m	1-2	有	L=290m	・R7.6 詳細設計完了 ・R7.10 谷口橋上流部 L=90m(R8.5完成)	・清水橋付近 護岸工 L=約80mを実施予定	50%	○	—	・R7補正の国土強靱化予算を活用し、完成 を前倒しさせる。	計画												
		袋井土木事務所	一雲済川河川改修1/30規模の改修	・1/5規模の暫定改修後、天竜川合流点～谷口 橋上流までのL=6.0kmにおける1/30規模での河 道掘下げ	1-3	—	L=6.0km	—	—	0%	○	—	・1/5暫定改修後(No.1-1)に着手するため、 令和16年度以降に実施予定	計画												
		磐田市 道路河川課	田川沢の改修	田川沢の河川改修	1-4	—	L=1.5km	—	—	0%	○	—	・一雲済川(合流先河川)の河川改修完了 後に、田川沢の河川改良に着手するため、 令和16年度以降に実施予定。	計画												
		磐田市 道路河川課	雨垂川の屈曲部改良(市)	雨垂川の屈曲部改良工事の実施	1-5-1	有	L=40.9m	—	—	完了	◎	—	—	—	計画											
		磐田市 道路河川課	雨垂川の改修(市)	雨垂川の河川改修の実施	1-5-2	有	—	—	—	0%	○	—	・雨垂川の河川改修は、上野部川放水路の 整備後(No.2-1)に着手するため、令和16年 度以降に実施予定	計画												
		磐田市 道路河川課	田川沢の堤防嵩上げ(市)	田川沢堤防嵩上げ(暫定整備)の実施	1-6	無	L=1,000m	—	—	完了	◎	—	—	—	計画											
		磐田市 道路河川課	田川沢の浸渇(市)	田川沢河川内の堆積土砂等の浸渇の実施	1-7	無	—	—	—	継続	□	—	—	—	計画											
		磐田市 道路河川課	田川沢の遊水地の浸渇・増設(市)	田川沢の遊水地の浸渇等維持管理及び増設を 実施	1-8	有	—	・遊水地の増設に係る 用地測量、詳細設計 ・浸渇 V=501㎡	・用地買収	20%	○	—	—	—	計画											
①-2	放水路・遊水地・調整池の整備	袋井土木事務所	上野部川放水路の整備	上野部川で1/5規模の洪水を安全に流下させる ための放水路を整備する。 ・放水路工 L=75m ・分流堰 N=1基	2-1	有	—	・上野部川放水路を位置付け た一雲済川河川整備計画を公 表 ・放水路予備設計を実施 ・国との河川協議に着手 ・地元説明会を実施(R8.2)	・用地測量を実施予定 ・国との河川協議を継続実施	0%	○	・上野部川と放水路の分流部の形状や構 造 ・上流からの土砂や立木への対応策 ・超過洪水を考慮したゲートの運用方法と 操作規則	・今後業務の中で、全国の事例を参考にし ながら、最適な構造や運用方法について 検討していく。	計画												
		袋井土木事務所	上野部川、一雲済川の遊水地の整備	将来計画規模(1/30)の洪水を安全に流下させ るための遊水地整備	2-2	—	—	—	—	0%	○	—	・上野部川放水路の整備後(No.2-1)に着 手するため、令和16年度以降に実施予定	計画												
		磐田市 道路河川課 ・豊岡支所	豊岡支所庁舎地下調整池整備	豊岡支所建替工事に併せて地下調整池を整備 A=98㎡	2-3	—	A=98㎡	—	—	完了	◎	—	—	計画												
		磐田市 道路河川課	雨垂川調整池の整備	雨垂川調整池を整備	2-5	—	N=1基	・概略設計	・用地測量 ・詳細設計	20%	△	・地元自治体と調整中	—	—	計画											
①-3	農業用ため池の治水利用	磐田市 農林水産課	一雲済川、雨垂川上流ため池の整備	一雲済川、雨垂川上流ため池の維持管理	3-1	—	—	—	—	継続	□	・大楽地奥山池・雨垂池へ通じる道が崩壊 していることから、森林整備と合わせて林業 用の通路整備が必要	—	計画												
①-4	流水の貯留機能拡大	中遠農林事務所 磐田市 農林水産課	大楽地の田んぼダム	大楽地の田んぼダムの普及促進	4-1	—	—	—	—	0%	□	土地所有者、耕作者の理解が必要	「田んぼダム」の理解促進、機運醸成を行 う。 「田んぼダム」用の角落し・調整板等の支給 を行う。	計画												
			上野部(豊岡中学校西側)の田んぼダ ム	上野部の田んぼダムの普及促進	4-2	—	—	—	—	0%	□	土地所有者、耕作者の理解が必要	「田んぼダム」の理解促進、機運醸成を行 う。 「田んぼダム」用の角落し・調整板等の支給 を行う。	計画												
①-5	排水対策のための農業水利施設 の整備(施設の更新・長寿命 化、新設含む機能強化)	磐田市 農林水産課	※地域排水に資する施設が対象	—	5-1	—	—	—	—	—	○	—	整備の必要性を含め、引き続き検討	—	計画											
①-6	河川や水路の堆積土砂の除去	袋井土木事務所	河川や水路に堆積した土砂の除去 (一雲済川、上野部川など)	堆積土砂撤去による流下能力の確保	6-1	有	—	河川内の堆積土砂撤去 V=5,000m3	堆積状況を確認後に 実施を検討	継続	□	・一雲済川、上野部川流域は、大規模出水 が発生すると土砂堆積が顕著になるため、 必要性に応じた予算確保が課題。	—	計画												
		磐田市 農林水産課 ・道路河川課	河川や水路に堆積した土砂の除去 (田川沢、雨垂川など)	田川沢・雨垂川や排水路等に堆積した土砂の除 去	6-2	有	—	—	—	継続	□	堆積土砂等の除去については継続的な実 施が必要であり、状況を把握するため定期 的な現場確認等が必要	必要な流下能力を確保するため、引き続き 河川バトロールや自治 会要望により、浚渫を実施するなどの適切 な維持管理に努める	計画												

【一雲済川水災害対策プラン ロードマップ】

資料 1

水災害対策プラン		実施主体	対策メニュー	施策内容	元資料 分類	個票 有無	全体数量	R7年度の実績	R8年度の予定	進捗 状況 (R7年度 末時点)	◎完了 ○計画通りの進捗 △計画より遅れている □継続実施	課題・問題 (何かあれば記載)	課題への対応方針・今後の予定												
No.	施策名							実施内容	予定内容						R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
①-7	河川管理施設の計画的な維持管理・更新・整備	袋井土木事務所	水門・樋門の適正な維持管理・更新・整備(フラップゲート化)	水門や樋門等の適正な維持管理の実施 フラップゲート化の実施	7-1	—	—	樋門維持管理の実施	樋門維持管理の実施	継続	□	—	—	計画	継続実施										
				実績・予定	維持管理 N=1式																				
		磐田市 農林水産課 ・道路河川課	水門や樋門等の適正な維持管理の実施 フラップゲート化の実施	7-2	—	—	樋門維持管理の実施	樋門維持管理の実施	継続	□	—	—	計画	維持管理 N=1式											
				実績・予定	継続実施																				
		磐田市 農林水産課 ・道路河川課	樋門等施設台帳再整理	水門・樋門等施設台帳の整備	7-3	—	—	—	—	0%	○	・樋門台帳が未整備	・河川改修に合わせて台帳整備を行う。	計画											
					実績・予定																				
①-8	道路橋の新設・架替に伴う条件 護岸整備	袋井土木事務所	惣兵衛橋架替工事	惣兵衛橋架替工事に伴う条件護岸整備	8-1	—	—	・惣兵衛橋架け替えに伴う仮橋と切回し道路の工事に着手	・R8年度末までに、仮橋と切回し道路の工事を完了させる。	0%	○	—	—	計画	工事用道路・仮橋 N=1式、橋梁工 N=1式										
														実績・予定	仮橋、切回し道路に着手！										
		磐田市 道路河川課	永代橋架替工事	永代橋架替工事に伴う条件護岸整備	8-2	—	—	・永代橋の詳細設計を実施	・永代橋の取合道路と条件護岸の設計を実施	0%	○	—	—	計画	測量・設計・造形物等の移設調査 N=1式、用地買収等 N=1式、橋梁架替工事 N=1式										
														実績・予定	橋梁詳細設計 N=1式、【暫定橋梁設置】										
①-9	森林整備・治山事業による流出抑制対策	中遠農林事務所 磐田市 農林水産課	上野部地区(雨垂・神田)の森林整備の実施	林道神田線の整備(擁壁工)の実施	9-1	有	—	擁壁工の実施 雨垂地区森林整備 ワークショップの実施	擁壁工の実施 雨垂地区森林整備方針策定	—	○	ワークショップの意見を計画にどこまで盛り込めるかが課題。 森林整備を実施するにあたり、森林所有者の協力が必要不可欠である。	課題を認識し、森林整備方針を決定していく。	計画											
														実績・予定	仮設木除主(神田地内 N=1式、森林計画(雨垂)川上流 N=1)										
		中遠農林事務所 磐田市 農林水産課	神増地区の治山対策の実施	治山工事(流路工・沈砂池工)の実施	9-2	有	流路工 L=130m 沈砂池工 1箇所	治山工事(流路工・沈砂池工)	治山工事(流路工)	—	○	—	—	計画											
														実績・予定	治山工事・流路工 L=90m										
		中遠農林事務所 磐田市 農林水産課	森林環境譲与税を活用した間伐・危険木の撤去等	森林整備に関するワークショップを開催し、森林整備に向けた検討を実施	9-3	有	—	上野部川上流部の危険木の除去	—	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定	危険木除去(神田地内 N=1式) 継続実施										
①-10	砂防堰堤・透過型砂防堰堤の整備	袋井土木事務所 磐田市 道路河川課	流木流出・土砂抑制対策 (砂防堰堤による流木流出抑制)	・砂防堰堤整備 : 平松地区 N=5溪流 ・流木の排水路整備	10-1	—	砂防堰堤 N=5基	・平松沢B: 管理用道路工 ・平松沢C: 堰堤工 ・平松沢D: 工事用道路工 ・水ノ谷川: 砂防指定地申請 ・水ノ谷川: 法面工 ・背戸ノ沢: 地質調査・設計 ・排水路詳細設計	—	○	—	事業費を確保し、計画的に整備を進めている。	計画	砂防堰堤 N=5基											
													実績・予定												
		袋井土木事務所	流木流出・土砂抑制対策 (砂防堰堤による流木流出抑制)	砂防堰堤整備 : 上神増地区 N=1溪流	10-2	—	砂防堰堤 N=1基	砂防堰堤工 N=1基	—	完了	◎	—	—	計画	砂防堰堤 N=1箇所										
														実績・予定											
①-11	歩道舗装(透水性舗装)	磐田市 道路河川課	歩道の透水性舗装	歩道の透水性舗装の実施	11-1	—	—	—	—	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定	継続実施										
①-12	雨水貯留管、雨水貯留浸透施設の整備	磐田市 道路河川課	事業所・個別住宅等の施設整備・設置に対する支援を遠州流域治水協議会全体として導入検討	雨水貯留浸透施設の普及啓発の実施	12-1	—	—	どぼくらイベント開催時に出展普及啓発を実施	各種イベントやワークショップなどの開催で普及啓発を実施予定	継続	□	—	各戸貯留の支援を、遠州流域治水協議会の構成自治体全体との取組みとして推進するよう働きかける。	計画											
														実績・予定	継続実施										
①-13	都市計画法開発許可に伴う調整池設置の指導	磐田市 都市計画課	引き続き指導を継続	開発事業や土地利用事業の相談・協議に係る調整池設置の指導	13-1	—	—	土地利用事業3件(12月末現在)において調整地(新規V=473.39㎡、既存V=2,613㎡)の設置を指導	指導の継続	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定	継続実施										
①-14	許可工作物の点検・巡視の実施及び占有者への適正な運用の指導	袋井土木事務所 維持管理課 磐田市 道路河川課	定期的な点検・巡視の実施	許可工作物の点検・巡視の実施	14-1	—	—	許可工作物の点検・巡視の継続実施	許可工作物の点検・巡視の継続実施	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定	継続実施										
①-15	河川バトによる堆積状況等の把握、3次元点群データを活用した河道状況の把握	袋井土木事務所 維持管理課 磐田市 道路河川課	定期的な河川バトロールの実施	定期的な河川バトロールの実施	15-1	—	—	河川バトロールの実施	河川バトロールの実施	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定	継続実施										
2.被害対象を減少させるための対策																									
②-1	地区計画の利用 (水害リスクのある区域での建築ルールを定め、土地利用や建築行為の内容を制限)	磐田市 都市計画課	地区計画による秩序ある土地利用の形成の検討	地区計画の都市計画決定	2-1	—	—	都市計画マスタープランの見直し	都市計画マスタープランの見直し	継続	□	・地区計画は市が決定するが、地域でまちづくりのルールを考え、その機運を醸成させることが肝要である。 ・そもそも水害リスクのある市街化調整区域で都市計画法の立地基準を緩和することとなる地区計画を定めることは難しい。	都市計画マスタープランの見直し時に行う地区説明会等において、意見の収集を行う。	計画	対策検討										
														実績・予定	継続実施										
	都市計画法開発許可に伴う土地利用の適正指導	磐田市 都市計画課	引き続き指導を継続	開発事業や土地利用事業の相談・協議に係る調整池設置の指導	2-2	—	—	土地利用事業3件(12月末現在)において調整地(新規V=473.39㎡、既存V=2,613㎡)の設置を指導	指導の継続	継続	□	—	—	計画	継続実施										
														実績・予定	継続実施										
	防災集団移転促進事業などの活用(地域が希望する場合)	磐田市 都市計画課 危機管理課	防災集団移転の検討(地域の希望による)	防災移転促進事業	2-3	—	—	都市計画マスタープランの見直し	都市計画マスタープランの見直し 事前復興まちづくり計画の検討	継続	□	地域の希望の把握が困難 検討等かなりのマンパワーが必要	都市計画マスタープランの見直し時に行う地区説明会等において、意見の収集を行う。	計画	対策検討										
														実績・予定	継続実施										
浸水感知センサーの設置	磐田市 危機管理課 道路河川課	浸水センサ設置 (豊岡支所南側交差点付近、アンダーパス外)	・ワンコイン浸水センサの設置及びカメラとの併用による情報収集	2-4	有	—	ワンコイン浸水センサの2箇所設置	市内の浸水状況を把握するため、増設箇所の検討	継続	□	—	—	計画												
													実績・予定	継続実施											

【一雲済川水災害対策プラン ロードマップ】

資料 1

水災害対策プラン		実施主体	対策メニュー	施策内容	元資料 分類	票有 無	全体数量	R7年度の実績	R8年度の予定	進捗 状況 (R7年度 末時点)	◎完了 ○計画通りの進捗 △計画より遅れている □継続実施	課題・問題 (何かあれば記載)	課題への対応方針・今後の予定											
No.	施策名							実施内容	予定内容						R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15

3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策																									
③-1	要配慮者利用施設の避難確保計画の作成支援	磐田市健康増進課・高齢者支援課・福祉相談課・子ども若者家庭課・幼稚園保育園課・学校教育課・放課後活動課・危機管理課	施設管理者への周知及び支援等	要望に基づいて作成支援を行う	3-1	—	—	要配慮者利用施設の避難確保計画作成の継続的支援	要配慮者利用施設の避難確保計画作成の継続的支援	継続	□	—	計画に基づいた避難訓練の実施と支援	計画											
														実績・予定											
③-2	高台づくり、避難スペースを確保した建築物の整備・確保	磐田市危機管理課	浸水害の緊急避難場所の確保と周知	企業の協力により、避難場所の確保を継続的に実施	3-2	有	—	新規指定はなし 引き続き協定企業を募集	引き続き協定企業を募集	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-3	地域防災力の強化	磐田市危機管理課 消防本部 警防課	水防演習の実施、備蓄資材の拡充、水防倉庫の改善整備 水防避難訓練・出前講座実施	水害避難訓練の実施 出前講座による風水害対策等の啓発	3-3	有	—	風水害と土砂災害を合わせた水害避難訓練を実施した 地域の要望に合わせて水害に関する出前講座を実施した	モデル地区を選定し風水害と土砂災害を合わせた水害避難訓練を実施する 地域の要望に合わせて水害に関する出前講座を実施する	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-4	ハザードマップなどのリスク情報の周知啓発及びわかりやすい情報の提供	袋井土木事務所 磐田市危機管理課・道路河川課	浸水想定区域図やハザードマップの作成・公表 ハザードマップの改善・拡充 マイ・タイムライン、「わたしの避難計画」等の啓発	ハザードマップのデジタル化と周知 出前講座によるマイ・タイムライン、「わたしの避難計画」等の啓発	3-4	有	—	・中小河川ハザードマップの公表 ・マイタイムラインに関する出前講座の実施 ・「わたしの避難計画」の配布・啓発 ・企業、団体と連携した啓発イベントを実施した	・内水ハザードマップの作成と啓発マイタイムラインに関する出前講座の実施 ・「わたしの避難計画」の啓発	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-5	宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明	磐田市都市計画課	ハザードマップ、浸水実績等のリスク情報の提供 重要事項説明としての説明徹底指導	宅地建物取引業団体への情報提供	3-5	—	—	宅地建物取引業団体からの問い合わせに対し随時対応	宅地建物取引業団体からの問い合わせに対し随時対応 新たに作成したハザードマップの啓発	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-6	県総合防災アプリ「静岡県防災」の避難トレーニング等の活用による災害体験などによる防災意識の高揚	西部地域局	「県総合防災アプリを活用するための講習会の実施」	「県総合防災アプリを活用するための講習会等の実施」	3-6	—	—	・地域防災訓練等の防災イベントにおけるアプリ活用 ・市町が実施する講習会等での実施	・地域防災訓練等の防災イベントにおけるアプリ活用 ・市町が実施する講習会等での実施	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-7	SNSを活用した情報収集・情報発信	磐田市危機管理課 広報広聴シティプロモーション課	SNSを活用した防災情報の発信	「FASTALERT」による情報収集	3-7	有	—	大雨時に「FASTALERT」による情報収集を実施	大雨時に「FASTALERT」による情報収集を実施	継続	□	市民からの通報(情報提供)の拡大	市民への周知を推進	計画											
														実績・予定											
③-8	学校における避難計画策定・避難訓練の確認	磐田市危機管理課・学校教育課	学校における避難計画策定 避難計画に基づく避難訓練の実施状況の確認	学校における避難計画策定 避難計画に基づく避難訓練の実施状況の確認、支援	3-8	—	—	—	—	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-9	被災後の早期復旧・復興を図るための洪水浸水区域の土地情報の整備(地籍調査事業)	磐田市農林水産課	土地情報のデジタル化 地籍調査空白地域の解消	—	3-9	—	—	—	—	—	○	—	—	計画											
														実績・予定											
③-10	橋梁点検に基づく適切な補修や耐震補強等による流失対策	磐田市道路河川課	パトロールや法定点検に基づく補修工事などの実施	橋梁の定期点検及び補修工事の実施	3-10	—	—	橋梁点検の継続実施	橋梁点検の継続実施	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-11	河川に隣接する緊急輸送路の道路冠水対策	袋井土木事務所工事課	冠水時の迅速な交通規制と迂回路の確保	・(主)掛川・天竜線の道路冠水が頻発する区間における交通規制措置をルール化	3-11	—	—	R6年度に実施済	—	完了	◎	—	—	計画											
														実績・予定											
③-12	被災時における国との連携強化	磐田市危機管理課・道路河川課	浜松河川国道事務所との連携(排水ポンプ車貸与)	浜松河川国道事務所など関係機関との連携	3-12	—	—	水防訓練等を含めた顔の見える関係の構築	水防訓練等を含めた顔の見える関係の構築	継続	□	—	—	計画											
														実績・予定											
③-13	ハード整備効果の積極的な情報発信	袋井土木事務所 企画検査課 磐田市道路河川課	シミュレーション結果などを活用 県・市ホームページで公表	磐田市HPの流域治水関連掲載のリニューアル	3-13	有	—	磐田市HPの流域治水関連掲載内容の一新	流域治水関連掲載内容の随時更新	継続	□	市民の目に留まる内容にする工夫が必要	市民に親しまれる、興味をもってもらえる内容	計画											
														実績・予定											